

みどり保全に関するアンケート 2021 結果

1 アンケート概要

(1) 目的

本市の魅力の1つである「みどり」の環境の活用・保全に関する取組に対する市民の満足度や意見を把握するため。

(2) 対象

e モニター 345名

(3) 回収数

220件（回収率 63.8%）

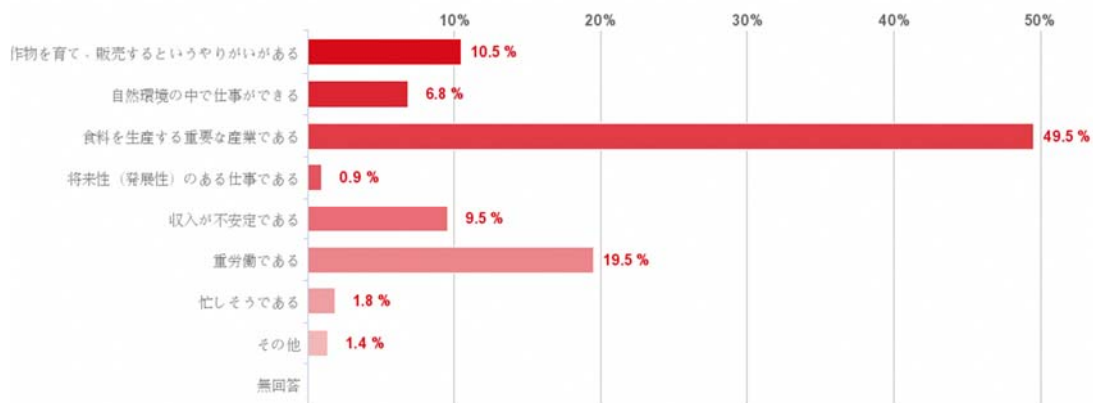
(4) 調査時期

令和3年5月17日（月）～令和3年6月7日（月）

2 アンケート

Q1 あなたは、農業に対してどのようなイメージをお持ちですか。

【全体】 n=220

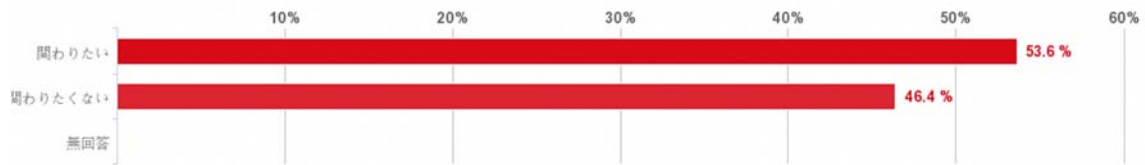


【その他】 3件

- ・人間が生きていく上で必要不可欠なものであり、喜びや幸せを直接実感できるもの。
- ・後継者不足で運営が厳しいと捉えています。
- ・上記ほぼ全て

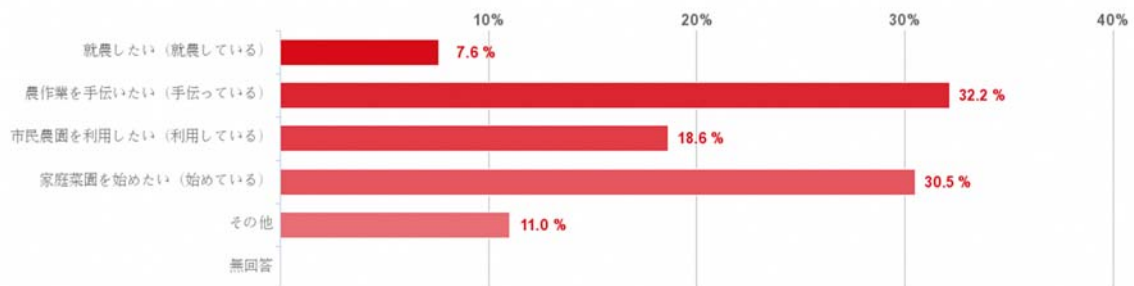
Q2 あなたは、白井市の農業を守るため、農業にかかわりたいと思いますか。

【全体】 n=220



Q3 Q2で「関わりたい」と回答した人におたずねします。あなたは、農業にどのように関わってみたいと思いますか。

【全体】 n=118



【その他】 5件

- ・ 梨の収穫時期とか発送（ピンポイントで）
- ・ 少人数で菜園をしたい
- ・ 地場の野菜を食べたい
- ・ 直売で積極的に購入したい
- ・ 地産地消で購買したい

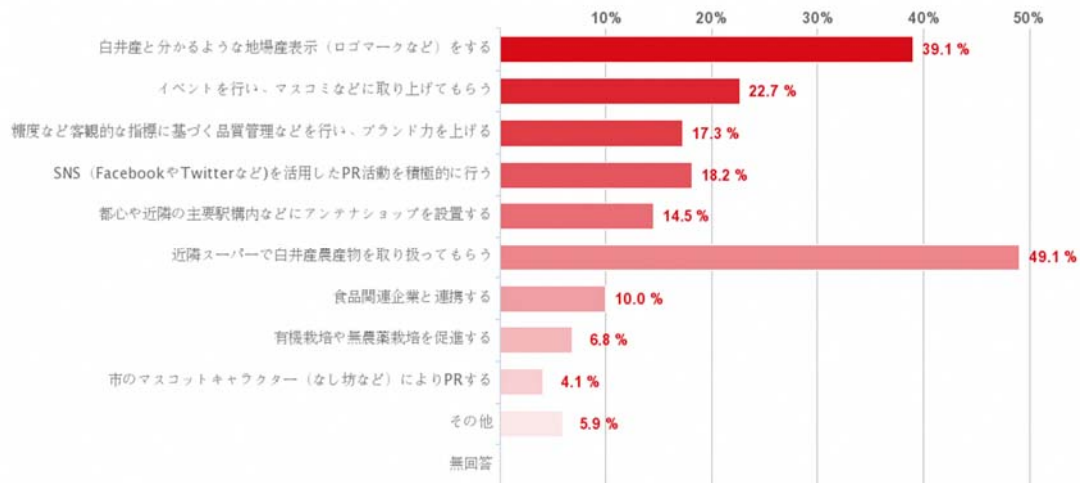
Q4 白井産の農産物についておたずねします。あなたは、白井産の農産物を積極的に購入していますか。

【全体】 n=220



Q5 あなたは、白井産の農産物を多くの人に買ってもらうためには、どのような取組が必要だと思いますか。次の中から2つまで選択してください。

【全体】 n=220

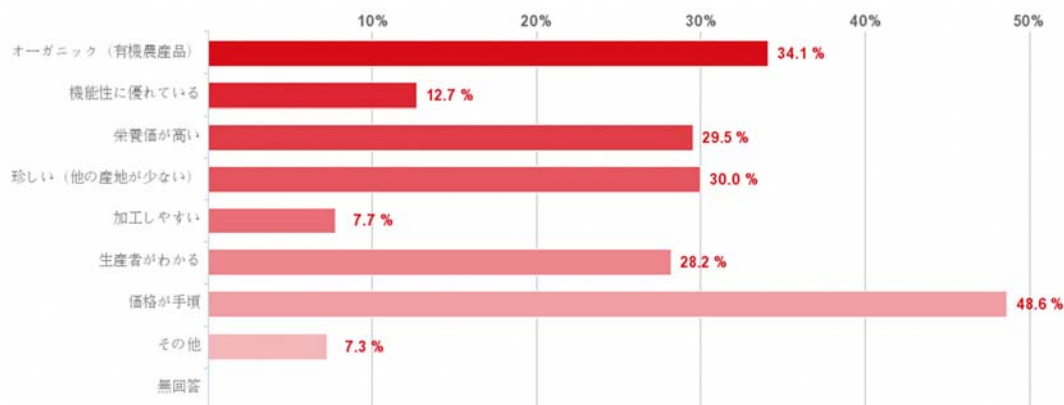


【その他】 10件

- ・「地産地消」の重要性を広くアピールする。定期的に週末市内でファーマーズマーケットを開催する。
- ・地産地消が環境に良いことをアピールする。
- ・梨のように味で売れるようにする。
- ・安く提供
- ・白井市民に安く提供してくれたら皆購入すると思う。
- ・価格を下げる。
- ・売り物としての価値の低いものを特売する。
- ・「やおばあく」の拡大・充実。道の駅によく行くが、そこに比べると農産物の種類、品数が少ない。そのためか買物客も少ない。
- ・白井市の知名度を上げること。
- ・市民と農家が一体となったブランディング。

Q6 あなたは、白井市でどのような点を重視した農産物が生産されるとよいと思いますか。次の中から2つまで選択してください。

【全体】 n=220



【その他】 16件

- ・梨という素晴らしい武器があるのだからもっと活用する。
- ・地域の特性を踏まえた農産物であるべきです。また、価格面なら海外産にかなわないと思うので、それとは別の点（例えば、安心・安全、栄養価の高さ）で勝負すべきです。
- ・美味しい 8件
- ・新鮮 3件
- ・価格
- ・きれい
- ・白井市自体の魅力が上がることによる付加価値。白井で生産されたこと自体が耳目を引くようになる。

Q7 あなたが、市の特産品として自家消費や贈答用にあるとよいと思う農産加工品があればご自由にお書きください。

《果物》

〈梨関連〉 90件

- ・梨 21件
- ・梨を贈答品として使わせて頂いています。
- ・梨は白井市の特産品で北海道・東北地方の親戚に送っております。
- ・梨の定期便、サブスク（重いので買うのを諦めることがあるため）
- ・梨のジュースとそれを使ったスイーツ等
- ・梨を使った物
- ・梨を使ったもの。ワインとかあれば贈答を考える。
- ・梨の加工品 7件
- ・梨を活かした物

- ・トップブランドである梨の加工品。貯蔵性や栄養価が高いドライフルーツは使い勝手が良さそう。
- ・毎年贈答用に梨は購入している。梨を活用した贈答品を増やしてほしい。梨ワインとか梨カステラ等なしを利用した菓子など。
- ・梨ブランデーが失敗したためか自信を無くしているようですが梨をもっと前面に出した企画に懲りずにチャレンジして欲しいと思います。
- ・梨製品が充実してきて良いと思います。手土産に菓子折りなどがあると嬉しいです
- ・梨を使った何か白井にしか無いもの 2件
- ・なし関連、飲料など
- ・なしジュース
- ・空き家を利用してアンテナショップスタンドなどでなしのデザートやジュースなどあったら楽しいと思います。ドリンクなど紹介で
- ・いつも梨のジュースは贈り物で用意しています。
- ・梨（幸水・かおり）を使用したゼリージュース
- ・梨スパークリングワイン
- ・梨スポーツドリンク
- ・梨ワイン、梨ジュース
- ・梨を利用したシードルのようなお酒
- ・梨ブランデー
- ・梨のお酢
- ・梨を使った、たれやドレッシング
- ・なしドレッシングは美味しいと思うので価格や贈答用にデザインなど考えて紹介していただければいいなと思います。
- ・梨を使ったジャムやお菓子 2件
- ・梨ジャムを手頃な価格で特産物にして欲しい
- ・梨ジャム 5件
- ・なしのコンポート
- ・白井市は梨が特産なのでその梨を使った梨の缶詰はどうですか。
- ・梨を使ったお菓子 4件
- ・なしを使ったドリンク
- ・梨アイス
- ・なしのデザート（タルトタタンなど）
- ・梨のプリン 2件
- ・なしのまるごとゼリーやケーキ
- ・梨ゼリー、梨ケーキ 2件
- ・梨スポンジケーキ

- ・食品添加物を使わない、梨のベーコン
- ・梨カレー
- ・梨スパークリングワイン、シャーベット
- ・梨ゼリー（遠山コーヒーの梨ゼリーはどなたに差し上げても好評。）
- ・梨のドレッシング、パイ
- ・なしドライフルーツ
- ・梨のバースデーケーキ（ホール）、ネット販売
- ・梨の銘菓等
- ・梨の捨てる部分（皮や芯）を有効活用した商品
- ・梨のケーキや生菓子類
- ・梨が有名なので、梨を加工したスイーツなどが有れば贈答品に良いと思う。
- ・白井市の梨を利用した調味料や梨の缶詰めなど、常温保存の効く製品があればよいと思う。
- ・梨や自然薯が練りこんである白いパン

〈自然薯〉 15件

- ・自然薯 7件
- ・自然薯の加工品 2件
- ・自然薯がもう少し特産品として出回ると買いやすい。
- ・自然薯を使った酒のつまみになるようなもの
- ・自然薯入りお好み焼き
- ・すりおろした状態の自然薯
- ・自然薯を使ったお饅頭（九州の「かるかん」みたいな）
- ・ジネンジャークッキー（自然薯が練りこんであり、パッケージにじねんじゃーが描いてある。）

〈梨・自然薯以外の野菜・果物・山菜等関連〉 62件

- ・おいしい果物。
- ・果物の缶詰
- ・梨の次になるようなフルーツ
- ・すいか 2件
- ・マンゴー
- ・いちご 5件
- ・キウイフルーツ
- ・柑橘系
- ・びわ

- ・果物 2件
- ・ブドウ 2件
- ・リンゴ
- ・梨や果物のジャム。日持ちする焼き菓子など
- ・いちご、キウイ、ぶどう等の、加工しても味の存在がわかる果物のスイーツ化。白井市に
来なければ食べられないスイーツの開発。梨も味の濃い品種を使用・加工し、プレミア感
のあるスイーツなどの贈答品の開発をする。
- ・フルーツまたはフルーツ加工品（ゼリーやジュースなど）
- ・マスカットゼリー、糖度の高いフルーツトマト
- ・梨以外の果物のジャム
- ・葡萄のソーセージ
- ・たけのこ
- ・野菜チップ、野菜ペースト
- ・農産物を加工して、お料理キットにする。
- ・西洋料理に使われる野菜
- ・とまと
- ・きゅうり
- ・野菜ジュース 3件
- ・人参等の野菜ジュース
- ・オーガニックドレッシング、ジャム、切り干し大根などの干物
- ・野菜
- ・アボカド
- ・アスパラガス、白ネギ、ブロッコリー、シャインマスカット、栄養価が高いもの
- ・ケール、メロン
- ・フルーツケーキ
- ・野菜とその加工品
- ・市場にあまり出回っていないものや、栄養価(摂取しにくい栄養)の高いものを販売する。
例えば、おかワカメ、モロヘイヤ、菊芋など
- ・忙しい人でもすぐ調理できるカット野菜、ミックスカット野菜（鍋に入ればすぐ豚汁が
できる等の）や、冷凍野菜、果物（地元産はないと思うので）。中国産とかは買いたくな
いし、ミックスでカット済み野菜はどこ産地がよくわからないので白井産であるとい
いなと思う。ベビーコーン等は外国産しかほとんどないので、(難しいからだと思うが)
日持ちするよう加工された物があると魅力的だし災害用に備蓄出来たりして良いと思う。
あと乾燥野菜は九州産は見るが、地元はほぼ見ないので、これもあると備蓄に助かる。他
に漬物や青汁、フリーズドライのスープ、乾燥ハーブ、ゼリー等の加工品があるといいな
と思う。

- ・贈答品に限らないが、白井産野菜や果物の入ったアイス、ソフトクリームなんかあると子どもが地元農産物に親しむきっかけになったり、大人でも食べたいと思う。
- ・小分けされた野菜セット
- ・自家消費は、旬のお野菜セットなどがお手頃価格だといいと思う。
- ・山菜をハウス栽培等で時期をずらして出荷する。例えば、タラの芽、根曲がり竹、ウド等（検討が必要）
- ・レストランでしか食べられないような高級野菜のサラダセット（流通経路の短さを生かして新鮮で市価より低価格）
- ・乾燥野菜、農産物入りの汁物など長期保存が出来て簡単に使用できるもの。
- ・おしゃれな野菜スイーツなど贈答として見栄えするもの。
- ・無農薬野菜
- ・珍しい野菜など。
- ・無農薬レモンが手軽に買えるとありがたい
- ・フリルレタス
- ・フルーツジュース
- ・梨や自然薯以外の、話題になる野菜・果物
- ・茹でたピーナッツ
- ・市内野菜を材料としたソース
- ・果物のプレミアム加工品。アルコール・ソフトドリンク飲料やドライフルーツ。
- ・梨、スイカ、ビワ、ピーナッツ、柿、キウイ、葡萄などを使って ジャムの街白井で
- ・白井産の梨を親戚、知人に送っている。少量ながらブドウも送っております。
- ・米 2件

〈その他〉 45件（平仮名「なし」及びローマ字「nashi」は梨か無しか判別できないため、その他に分類しています。）

- ・ワイン チョコレート
- ・日本茶
- ・ケーキやお菓子など、贈り物として利用しやすいもの
- ・プリン
- ・アイス
- ・アイスクリーム。贈答用の場合はデザイン性の高い手頃なもの。
- ・スイーツ 2件
- ・惣菜
- ・特産物セット
- ・ちょっとしたお菓子、嗜好品など
- ・ドライフルーツのパン屋さん

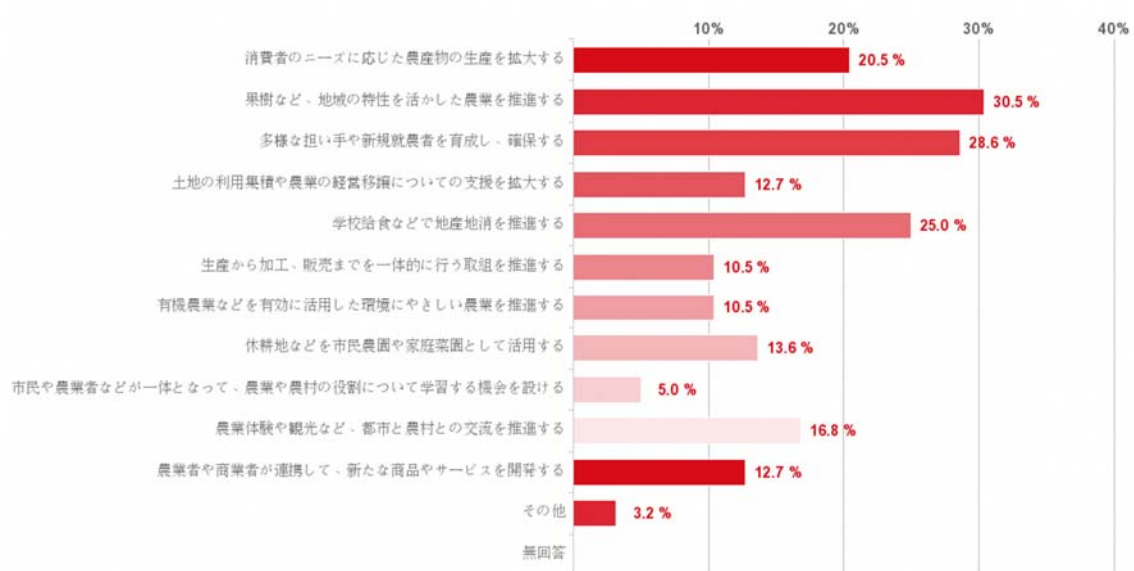
- ・ごはんのおともになるもの
- ・ハーブティ
- ・かつてあったブランデーケーキのようなお土産に持っていけるようなお菓子。
- ・日持ちするもの（焼き菓子、ゼリー）
- ・日持ちするもの
- ・秋の梨は有名だが、春の作物を開発したらどうか。
- ・つけもの 2件
- ・ハーブ
- ・お菓子
- ・繊維染色加工
- ・何種類かの味のどら焼きの様な和菓子
- ・nashi
- ・なし 7件
- ・特になし 11件

〈意見〉 9件

- ・加工品にするのは難しいと思う。
- ・加工物だと価値が下がると思う。
- ・既存の農産物だけ（梨・自然薯）では加工品はもう頭打ちかと思います。
- ・梨が有ると思うが、生産者の方は白井ブランドにアグラをかいて、前向きな姿勢が見受けられない。
- ・毎週なり各家庭に特に高齢者対象にしても良いが手元に届けてもらえたら嬉しい。1000円コース、2000円コース、3000円コースなどなどコースを選べると良い。
- ・ケーキやスイーツなどが考えられるが、とにかくPRにより「全国区に仕上げるブランド化」が重要と思う。
- ・白井市に居住して梨を贈答用に利用していますが、日常的に利用できるものが欲しいです。
- ・梨はある程度有名なので使用しているが、自然薯は高額なので、誰でも好きという食品ではないので難しいと思う。加工品としては、梨はジュースやゼリーがあるが、自然薯の加工品として浮かぶものがないです。
- ・まず市の特産品と聞いて思い付くものがあまりなくて… 自然薯とか梨とか？

Q8 あなたは、白井市の農業を維持・拡大していくためには、今後どのような取組が重要と考えますか。次の中から2つまで選択してください

【全体】 n=220



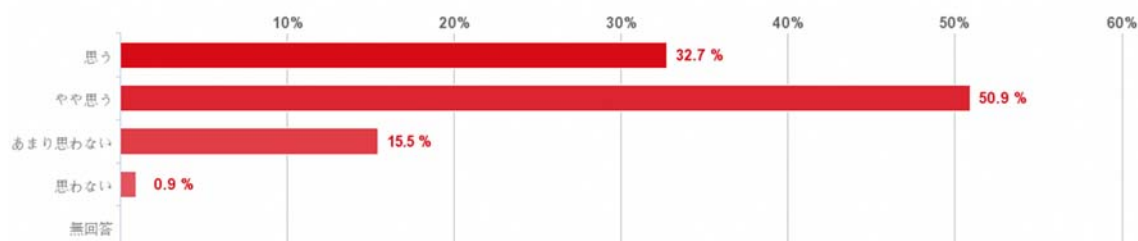
【その他】 7件

- ・他地域に「もぎたてキャンプ場」という農園とキャンプ場がコラボした施設があります。農園脇にキャンプ場を作って、市内外から人を集め、収穫体験などで交流を図るものです。白井市にあっても面白いのではないのでしょうか。
- ・近隣の印西市のスーパーで住み分けて販売できる農産物を期待
- ・都内の方に畑をレンタルする、育て方をサポートする
- ・就農希望者の住宅貸し出し支援
- ・積極的な広報活動（Youtube や Vtuber 等を使って）で全国的に知ってもらう
- ・品種を限定して一大生産地とする
- ・若年就農者への経済的支援

次に、白井市のみどりの環境についておたずねします。

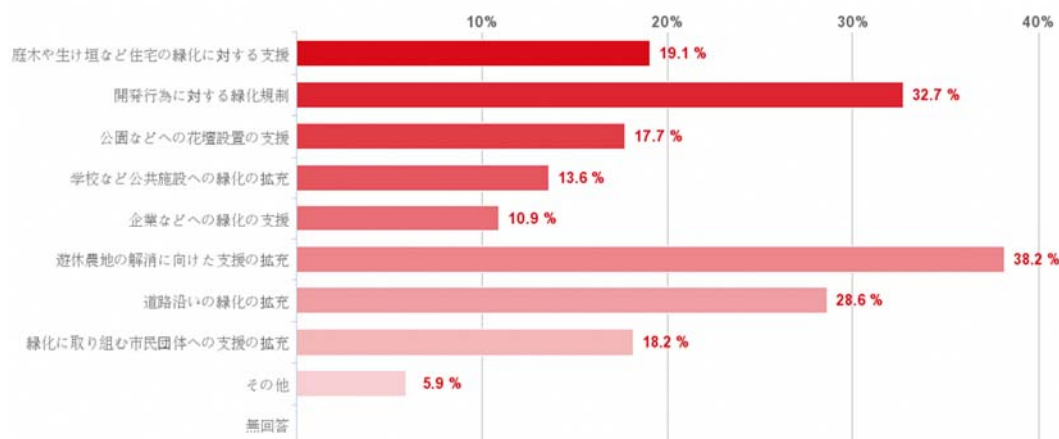
Q9 あなたは、白井市を全体的に見て、みどりが多く、その環境を自慢に思いますか。

【全体】 n=220



Q10 あなたは、白井市の緑化推進のために、今後どのような取組が重要と考えますか。

【全体】 n=220



【その他】 13件

- ・住宅地を開発する際、道路含む敷地の何%かは緑地にする…といった規制を設けてみては？
- ・十分緑はあるのでこれ以上必要か疑問。
- ・道路の樹木や雑草の管理をやって欲しい
- ・市内を車で見回ったことがあります。ゴミ捨て場の様になっている土地が多く驚きました。運動公園の周りなどもひどい状態です。緑豊かな白井市になって欲しいと願っています
- ・今残る里山の保護
- ・市民が緑と触れ合う機会の創出
- ・道路側の雑木の管理に問題がある。所有者に強い指導が必要です。
- ・街路樹などの維持管理にもっと力を入れる
- ・雑木林や竹藪などの手入れ
- ・緑が多いものの、管理が行き届かずマイナスとなっている。

- ・ただ緑を増やすのではなく、他と差別化を図るため画になるようなもの。緑の中にオブジェをおくとか。見たくなるような景色
- ・緑道のネットワーク化
- ・廃棄物不法投棄の根絶

Q11 あなたは、白井市のみどりを守るための機運を醸成するためには、今後どのような取組が重要と考えますか。次の中から2つまで選択してください。

【全体】 n=220

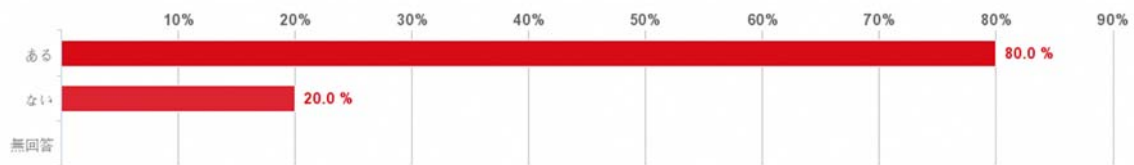


【その他】 8件

- ・市民ひとりひとりが白井のみどりに関わっていることを実感できるイベント、教育、体験を創出し、市民の手で発信したくなるような取り組み。
- ・ビジネス化することが重要
- ・緑の多い公園をもっと身近なものに感じられることが重要だと思います。子どもとよく週末に公園に行きますが、禁止事項が多く、息苦しく感じます。安全面に配慮するのはもちろんですが、キャンプやたき火、BBQなどは一部の公園で解禁してみても良いではないでしょうか。
- ・取り組みが必要か疑問。
- ・自然を楽しめる施設、例えばキャンプ場など、あると良い。
- ・道路沿いの木々の管理を適切に行う。
- ・市域をどうしたいのかのビジョン
- ・農業体験、特に引きこもり世代に体験してもらい、興味を持てるようにする。

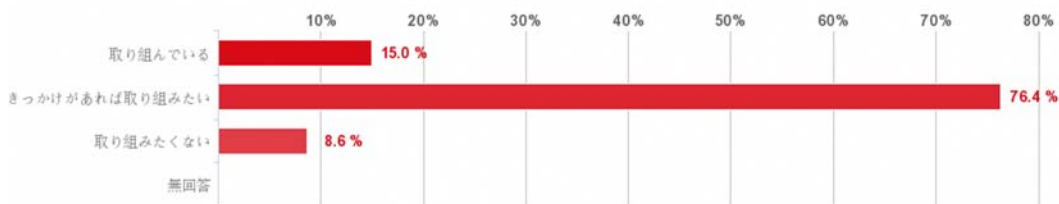
Q12 次に、ご自宅周辺などお住まいの地域でのみどりの環境についておたずねします。
あなたは、お住まいの地域の身近な場所に、みどりを感じることができるお気に入りの場所
はありますか。

【全体】 n=220



Q13 あなたは、お住まいの地域のみどりの環境を守るため、地域で環境美化や環境保全の
活動に取り組んでいますか。

【全体】 n=220



Q14 白井市のみどりの保全・活用策に対してご意見・ご要望がございましたら、ご自由
にお書きください。

【全体】 n=220

〈環境保全関連〉

- ・工業地帯に敢えて緑を作るのは良いと思う。木というより花とかで明るさを出す。
- ・野鳥のさえずりが聞こえる環境が絶対必要。カラスだって居場所があれば、悪さはしないと
思う。
- ・折角植えられた、紫陽花等、あとのケアが悪い
- ・みどりの保全・活用策と言われても、何故（どんな不都合があつて）保全が今必要か・保
全の目指す姿は何か、また何に活用するのか・したいのかなどがあまり伝わってきません。
- ・緑化運動に関して、まずは、その緑をみんなに利用してもらい、最終的に産業に活かして
もらってこそ、緑の存在価値が認められて守ろうという機運につながるので、まずは知っ
て、触れて、利用してもらいところから始めるのが良いと思う
- ・外来植物の駆除などを通して環境保全に目を向けさせる活動への支援

〈農業関連〉

- ・休耕田を放置しすぎ
- ・まず、農業に関しては、農業者支援や耕作放棄地の対策の前に、白井産の野菜を販促し買ってもらうことが重要なので、そこへの対策を強化する。白井の野菜が売れるようになれば、必然的に農業者も増え、耕作放棄地の解消にもつながると考える。
- ・農地 休田の利用
- ・農作地を減らさない工夫を考えるべき

〈道路・公園等関連〉

- ・貯水池の周囲の草刈り、緑道の草取りなど白井市で進めてほしい。関係ないかも知れませんが公園立て札に球技は、やめて！と、書いてあるが子供達がボール遊びがどの公園でも出来ないのは問題だとも思います。白井市の子供は球技で活躍できる子供が育たないと思います。立札は、たばこの吸い殻を捨てるな！犬の糞を持ち帰って！位にするべきだと思います。
- ・道路において、歩道、分離帯の緑が緑というより雑草や生い茂っているというイメージが強いので、もう少しメリハリをつけた方が良い。
- ・道路等の除草をきちんとして欲しい
- ・白井聖仁会病院と千葉白井病院、市役所、図書館周辺の栗畑、農地等を公園として一体整備して欲しい
- ・孫を連れて安心して遊びに行ける緑豊かな公園を増やして欲しいと願っています。
- ・今後も、公園や緑道沿いの垣根及び樹木の定期的な剪定を行っていただきたい。伸び放題では、見た目も治安的にも良くない。
- ・緑道の木々が無惨に剪定されているのが残念で悲しい。
- ・街路樹の適正な整備。桜の木をうまく管理して、ずっと桜のトンネルになるようにデザインしてほしい。ただ上へ上へ伸びすぎて、散歩しても桜の花が遠くなってしまふのは残念。桜は人々の憩いの場になります。
- ・道路の雑草の管理ができていない
- ・国や県と協働して二重川、神崎川などの市内を流れる川の周辺整備：土手とともに谷地、斜面の整備を行い、散歩やサイクリングを促進し、水場の環境整備と保護を市民の目に触れる場として行い環境意識を高める。
- ・植木の剪定 ゴミ拾い
- ・公園の樹木の剪定は素晴らしいが、落葉樹の檜の剪定がやり過ぎだ！
- ・住宅地の中に簡単な休憩が出来るベンチと大きな木だけの公園があってもかも。
- ・みどりの多い公園を治安のよい安全な場所として管理してもらいたい。
- ・公園や住宅地などの木や草が伸び放題になっている所が結構あります。綺麗に整え管理をすればそれが緑の保全にもなるし、景観なども良くなると思う

- ・市民向け農園と緑化公園、イベントの拡充
- ・十余一公園の中の池の清掃が必要と思っています。作業の様子を見ていると、池の周辺は行っていますが、池の中の清掃はされていません。中には、枯れた木やゴミが多いです。鯉や亀、鴨が生息していますが、可哀想ですし、臭いも気になりますので、池の中の清掃を是非ともして頂きたいです。
- ・南山公園によく散歩に行きますが、ごみがちらほら落ちているのを見かけます。
- ・公園においては安心足元の安定を確保して欲しい。南山公園ではカメラで自由に人を撮影したりしている人がいる。あくまでも秩序やマナーやらを徹底した健やかなまちづくりに挑んでほしい。
- ・白井駅周辺の電線の埋設化
- ・企業誘致のために緑地を削ることをあまりしてほしくありません。ご配慮願います。
- ・道路沿いの緑化整備の方針を、道路整備と併せて、明確にコミットして頂かないと、何も進まないのでは。

〈その他〉

- ・何にも活動している様には見えませんが…
- ・老若男女が集まり幼児や学生はお年寄りと触れあう機会に、大人も多感な中高校生と触れあう機会が出来るように市民全体で取り組める何かがあればいいと思う
- ・ところどころに見られる桜は毎年楽しみ
- ・白井市は自然が多く子ども達が虫取りをしたり、花を愛でたりすることで、小さな頃から関わりをもっていける素敵な場所があります。それをこれからも、守っていただけると嬉しいです。
- ・北総線、464号沿いは白井市を通過する近隣、外国人などの目に触れる路線のため、原野状態にならないように頻繁な整備でイメージの良い街にできれば。
- ・雑草で覆われた土地にヤギ、羊を放って除草してもらう
- ・今残る里山をできる限り残してほしいと思います。
- ・緑はあるのに雑然としたイメージ。景観をよくするなら白井市全体の統一感や、整備が必要だと思う。
- ・市街化調整区域に小規模住宅を増やすと白井市全体のイメージが損なわれる。「緑と閑静な住宅街」は白井市のブランドでもあると思う。
- ・現在取り組んでいる事業の広報を拡充して欲しい
- ・まずは手入れされていない雑木林を整備するところからはじめてほしい
- ・整備されていない草木だらけで危険な場所が多いと思います。土地の所有者がいるのだと思いますが、白井市は緑化整備された場所の方が少ないと感じます。
- ・緑が多く素晴らしい街だと思います。梨は自慢できる農産物なので、全国的に広められると良いと思います。

- ・ 県や近隣自治体との連携、ボランティアの育成が必要だと思います。
- ・ 白井のトレランコースを歩きましたが、コース脇に産業廃棄物の集積所が多数あり残念でした。白井市に産廃集積所が増えています。自宅近くにも最近4カ所も出来て、土地もどんどん広がっています。法的整理等でなんとかありませんか。山林や里山に囲いが出来て、産業廃棄物の山が増えていくのは市のイメージダウンですし、環境にも悪影響です。
- ・ 大変とは思いますが、うっそうとした荒れた雑木林を整備してタケノコ掘り体験や野菜収穫体験、子供向けにノコギリや火おこし、飯ごう炊飯体験できたり、ヨーロッパの様な素敵な雰囲気のある森林公園にできたら絶対他の地域からも遊びに来たり話題になったりすると思います。ドイツやイギリスに行った時、田舎の町だけとおとぎ話のようなメルヘンな緑地にうっとりして、こんな場所で日常生活しているのが羨ましく思いました。所有者の問題もあり難しいとは思いますが、雑木林や休耕地を整備すれば不法投棄や防犯的にも良いし、景観が素晴らしいとフォトスポットとか話題になり人が集まってきたり、住んでいても気持ちが良いと思います。
- ・ 植物があるのは良いことだが、車運転視界を妨げ（垣根がこんもりしていて見えないところもある）歩行者が見えなかったり、公園で毛虫大発生で遊べなくなるというのも、考え物だと思います。
- ・ 白井市の緑を自慢できる場所と特徴が欲しい。
- ・ 一度バスで通った市民プール近くの運動公園周辺、緑も多く、整備されているような、でも何か気持ち悪かった。
- ・ 太陽光発電などの開発をやめてほしい
- ・ 白井にも心身に障害を持っている方が多いと聞いております。このような方々が、農業のみならず、緑化、身近な環境に興味を持てる方法が考えられるといいですね。
- ・ サイクリングロードなど市内を巡りやすい環境が増えれば自然を感じやすくなり、関心も高まることによってみんなで保全活動しやすくなるのではと思います。
- ・ 白井市は、災害時に市民が避難できる総合公園・傍に炊き込みなどができるコミュニティプラザ等を配置して、万が一の災害時役立つような災害時に強い町づくりを整備（前伊澤市長）してきました。それがみどりの保全・活用と一体となって市民が集う町（ワンヘルス）となっております。また、このみどりに囲まれた町が、市民団体の活動が盛んな要素にもなり、そんな活動の成果が、毎年、50羽近い大白鳥が越冬に来ております。そんな白井市ですが、郊外に足を向けるといつの間にか森林が切り開かれ、柵で囲まれた産廃処理場となっております。産廃は、千葉県が行い規制が厳しいのですが、法の目をくぐり、白井市のごみではなく他市から運ばれたごみ処理をしているのではないかと思います。土地の所有者だけに任すのではなく、みどりの保全・活用策として独自のアイデアで市が関わりをもつことを考えます。
- ・ 積極的に取り組んでほしい
- ・ 自分の育てた植物などの交換会や寄付などをイベントとしてやってほしい。

- ・みどりの保全、農業の発展が必要な理由がわからず回答しました。地球のためによいことSDGs活動の取り組みであれば賛成。あとは皆が当事者意識を持つ必要のある課題があれば知りたいです
- ・結局人は精神論では動かないし協力もしてくれないので、声かけやボランティアベースではなく、インセンティブを設けてほしい。これらを担う子どもたちへの啓蒙は大賛成だが、肝心の大人がいい加減では折角の教育への投資も無駄になってしまう。